

群馬県鉱工業指数 令和6年10月分

1. 公表内容

10月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業などが低下したことから、2か月ぶりのマイナスとなった。

○概況

生産、在庫は低下、出荷は上昇で推移

◆10月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	121.1	▲12.8	2か月ぶり－	126.7	16.2	6か月連続＋
出荷	109.8	0.3	2か月連続＋	118.5	6.0	3か月ぶり＋
在庫	159.8	▲10.3	2か月ぶり－	157.5	5.4	2か月連続＋
在庫率	132.3	▲7.7		117.0	▲14.2	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、6か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月連続のプラス、原指数で、3か月ぶりのプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種（）内は前月比

<生産>低下:化学工業 (▲40.1%)、電気機械工業 (▲3.8%)

<出荷>上昇:化学工業 (20.0%)、業務用機械工業 (51.5%)

<在庫>低下:化学工業 (▲19.1%)、食料品工業 (▲12.1%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:業務用機械工業 (62.3%) / 低下:化学工業 (▲40.1%)

<出荷>上昇:業務用機械工業 (51.5%) / 低下:木材・木製品工業 (▲20.8%)

<在庫>上昇:輸送機械工業 (106.7%) / 低下:化学工業 (▲19.1%)

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和7年1月23日予定

令和6年10月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	業務用機械工業	1.1	62.3	娯楽機器	
		輸送機械工業	0.8	4.0	普通乗用車	シート
		汎用機械工業	0.4	10.9	針状ころ軸受	ショーケース冷凍機別置形
	低下	化学工業	▲ 12.4	▲ 40.1	医薬品製剤	
		電気機械工業	▲ 0.4	▲ 3.8	半導体・IC測定器	開閉制御装置
出荷	上昇	化学工業	1.8	20.0	医薬品製剤	
		業務用機械工業	1.3	51.5	娯楽機器	
		食品工業	0.4	2.8	菓子	
	低下	輸送機械工業	▲ 3.3	▲ 9.1	普通乗用車	ガソリンエンジン
		生産用機械工業	▲ 0.3	▲ 8.5	研削盤	金型
在庫	上昇	プラスチック製品工業	0.6	8.2	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製容器
		輸送機械工業	0.4	106.7	普通乗用車	トレーラ
	低下	化学工業	▲ 10.1	▲ 19.1	医薬品製剤	
		食品工業	▲ 0.9	▲ 12.1	清涼飲料	

(注) 寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

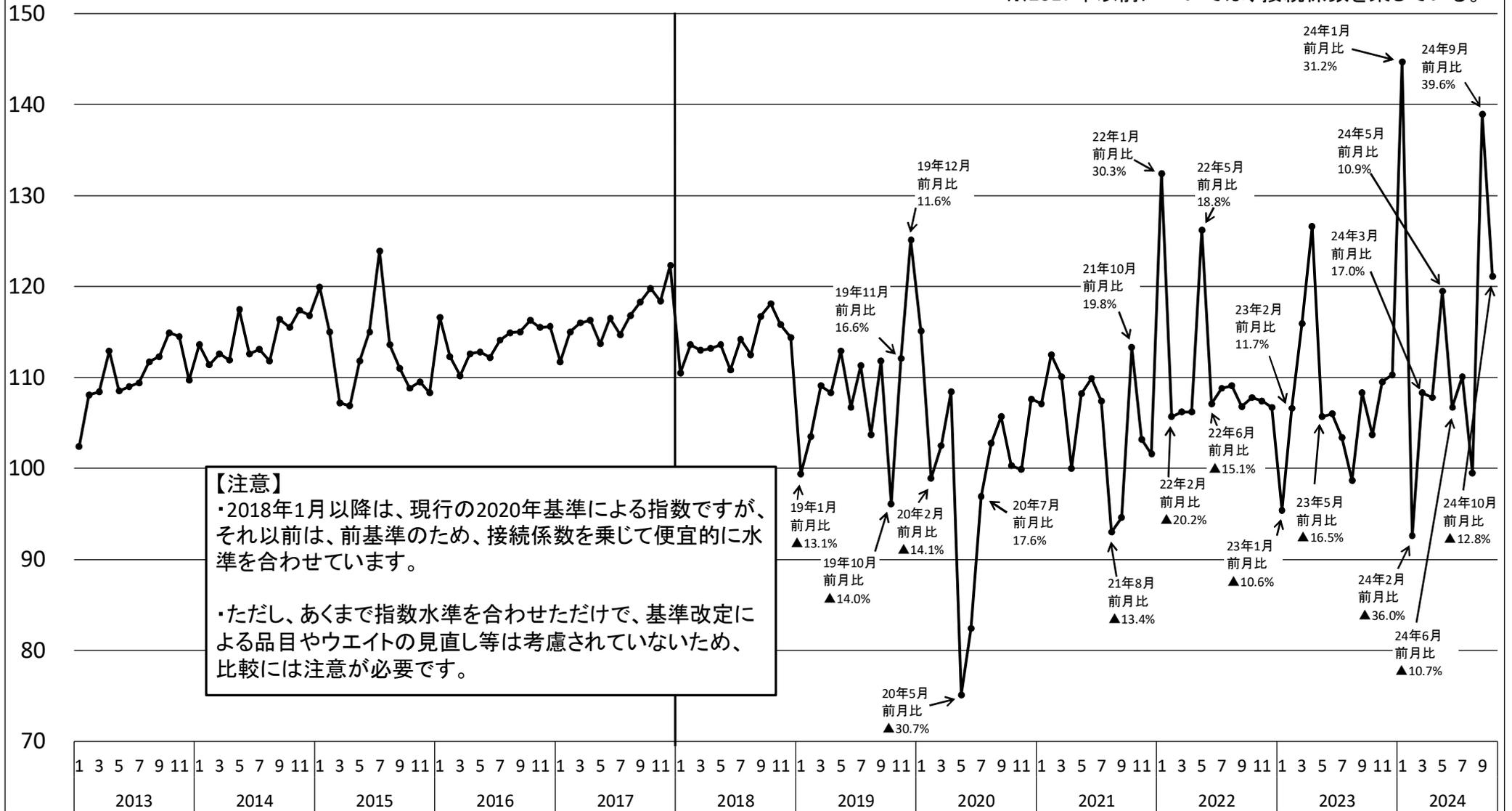
○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	業務用機械工業	1.1	62.3	娯楽機器
	低下	化学工業	▲ 12.4	▲ 40.1	医薬品製剤
出荷	上昇	業務用機械工業	1.3	51.5	娯楽機器
	低下	木材・木製品工業	▲ 0.1	▲ 20.8	製材
在庫	上昇	輸送機械工業	0.4	106.7	普通乗用車
	低下	化学工業	▲ 10.1	▲ 19.1	医薬品製剤

○群馬県鉱工業指数の動き

生産指数(季節調整済)

2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

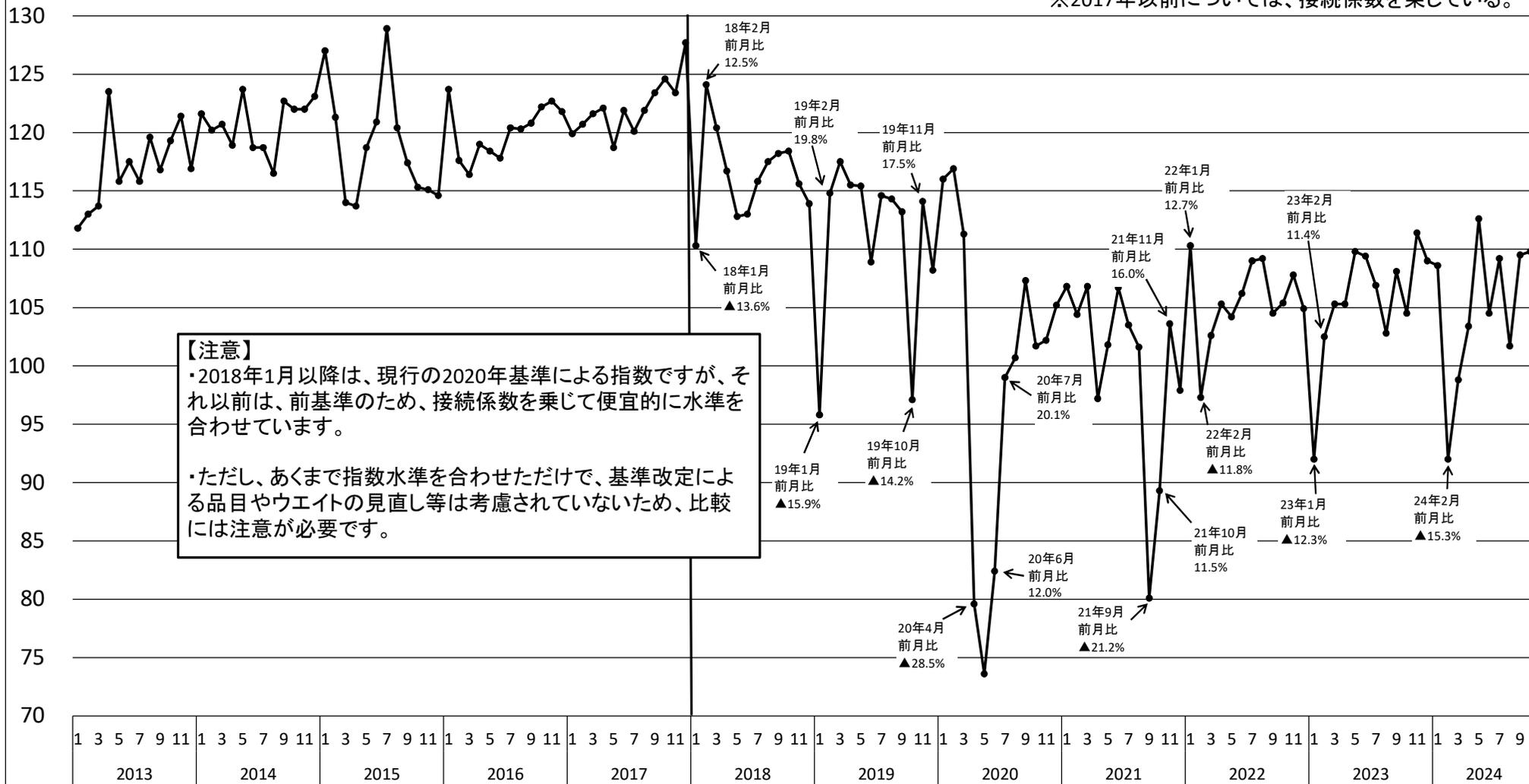


2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

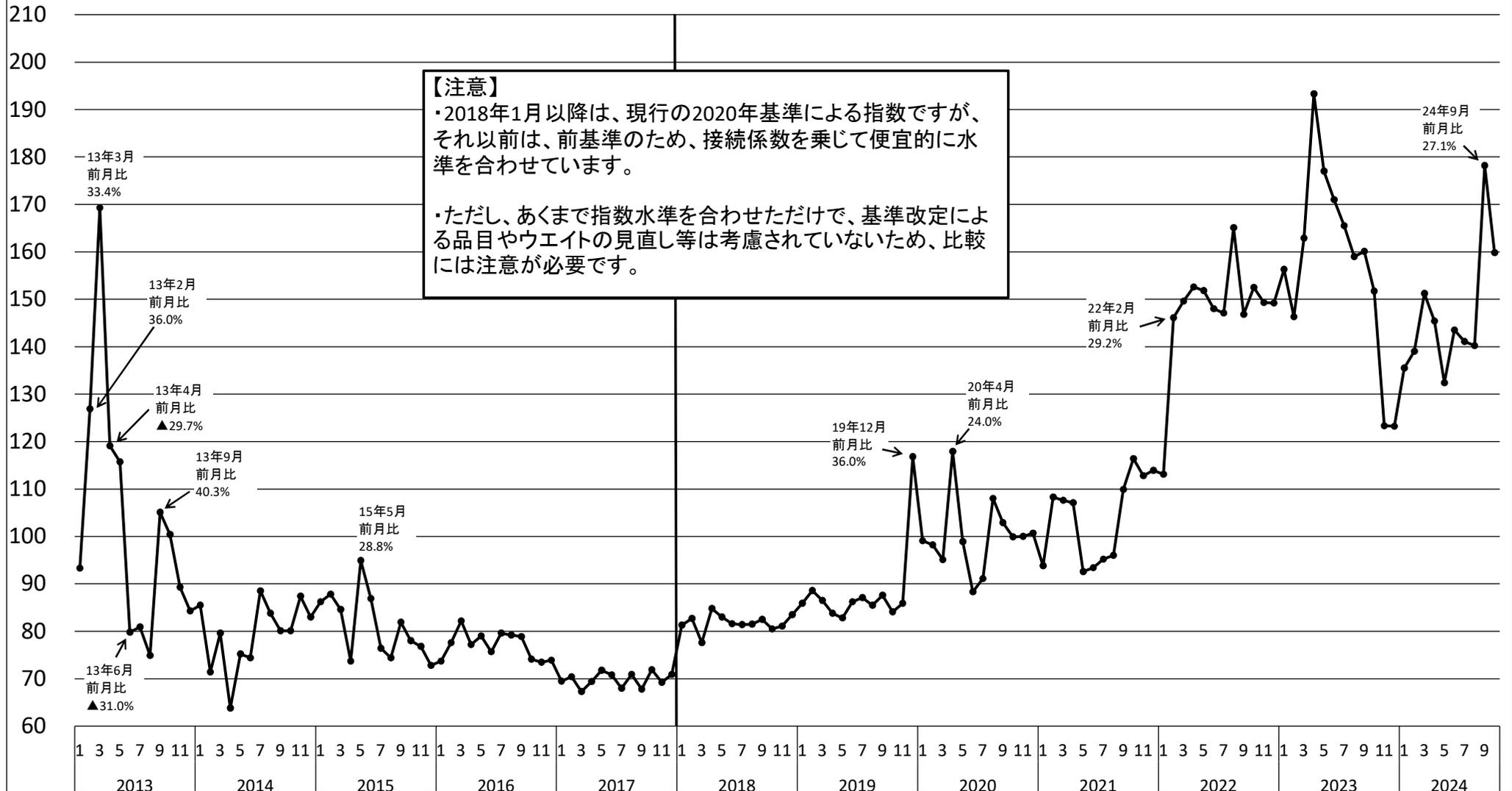
2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。



2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)
 ※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

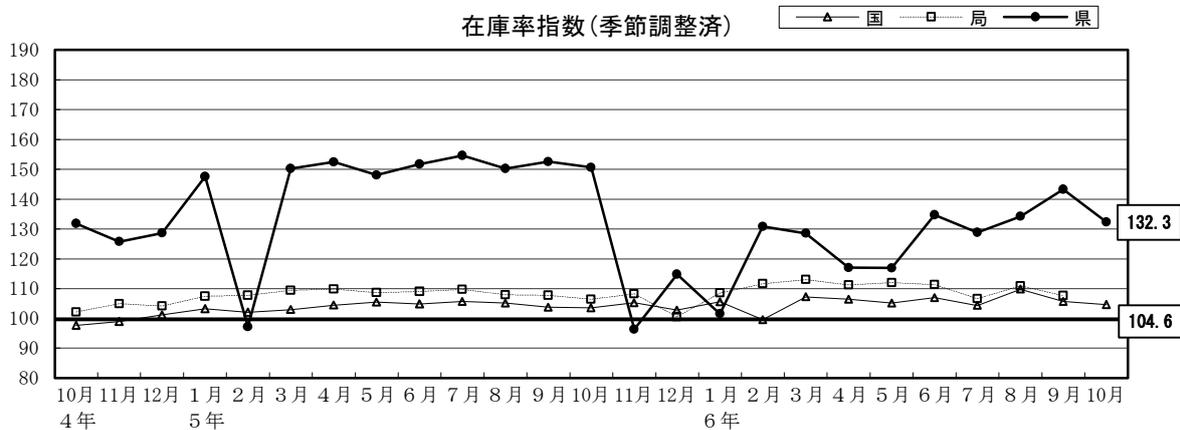
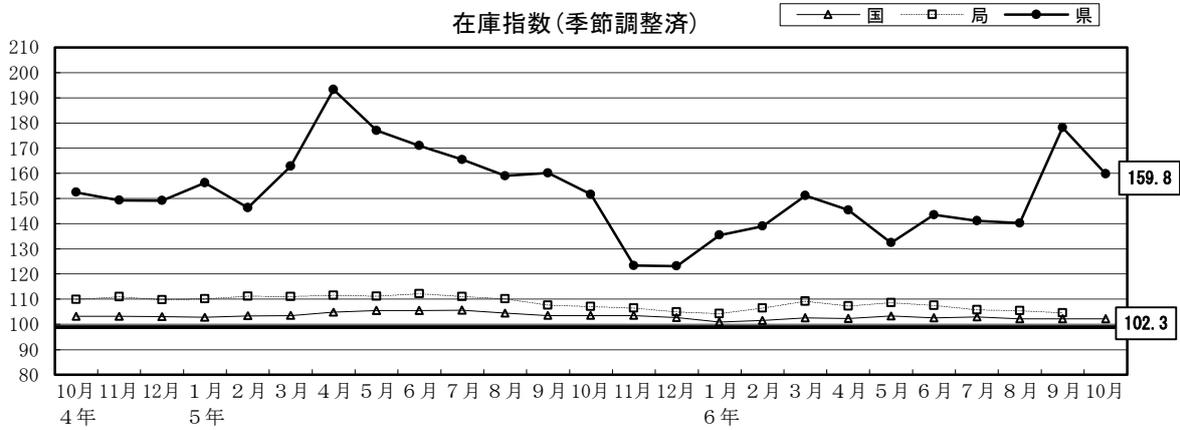
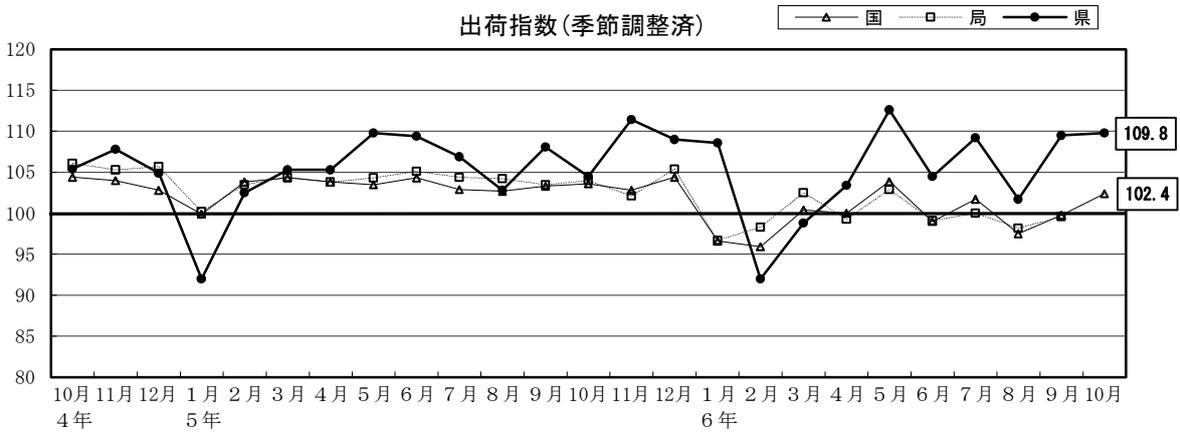
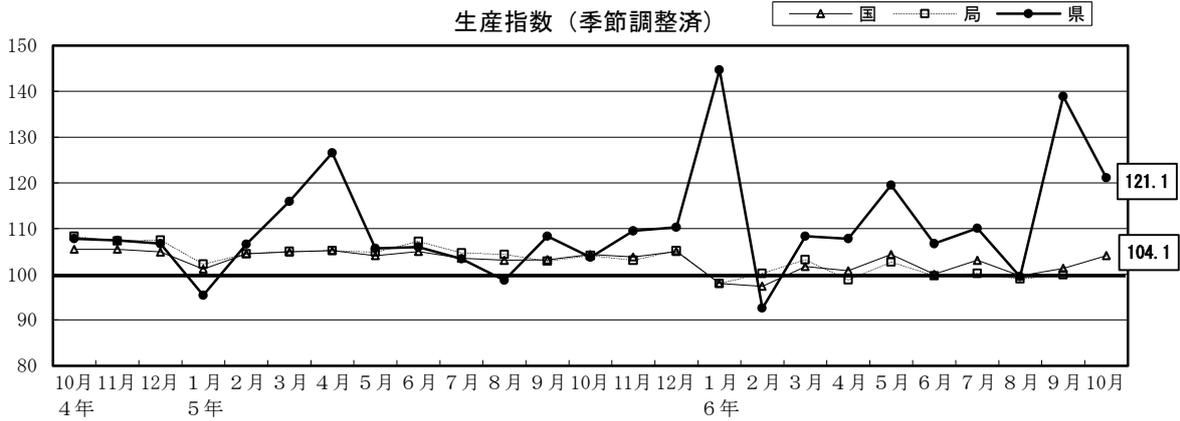


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100



関東経済産業局10月分の公表予定日は、令和6年12月23日(月)です。
公表後は、下記で指数を確認できます。
<https://www.kanto.meti.go.jp/tokei/kokogyo/index.html>